



2007年9月12日

各 位

会 社 名 アステラス製薬株式会社
代 表 者 代表取締役社長 野木森 雅郁
コード番号 4503
(URL <http://www.astellas.com/jp>)
東 証 ・ 大 証 (各 第 一 部)
決 算 期 3月
問 合 せ 先 広報部長 石川 弘
Tel : (0 3) 3 2 4 4 - 3 2 0 1

免疫抑制剤「ASP0485」第 相臨床試験開始のお知らせ

アステラス製薬株式会社(本社:東京、社長:野木森 雅郁、以下「アステラス製薬」)は、免疫抑制剤「ASP0485」(一般名:アレファセプト)について、「腎移植における拒絶反応の抑制」を目標適応症として、北米・欧州において第 相臨床試験を開始することといたしましたので、お知らせします。

「ASP0485」は、免疫において中心的な役割を担うT細胞と抗原提示細胞のシグナル伝達を阻害し、かつ、ナチュラルキラー細胞を介してT細胞のアポトーシスを誘導するという新しいメカニズムを有する化合物です。同剤は、アステラス製薬が創製・販売している免疫抑制剤「プログラフ[®]」とは異なる作用機序を有しており、「プログラフ」の併用薬となるものと期待しています。このたび、北米・欧州において、「腎移植における拒絶反応の抑制」を目標適応症として第 相臨床試験を開始することといたしました。今後は日本を含め、グローバルでの開発を進めていく予定です。

「ASP0485」(一般名:アレファセプト)は、既に「AMEVIVE[®](アメビブ)」という製品名で、乾癬を適応症に、米国をはじめ現在世界12ヶ国で販売されています。「アメビブ」は、週1回の筋肉内注射で、安全性と認容性を確立しています。

アステラス製薬は、移植領域における製品ラインの強化を進めていくことで、今後世界の移植医療の進歩にさらに貢献していくことを目指します。

以 上